

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 海田町国際交流協会

1 事業の趣旨・目的

現下の景気低迷の中で日本での生活を希望する日系外国人が、再就職や生活再建する上で最低限必要な日本語能力の習得を図る。

2 運営委員会の開催について

【概要】

開催日時	出席者	議題	会議の概要
6月9日 15:00 ～16:30	犬飼康弘, 沖田真一, 高畑幸, 間瀬いく, 門 前誠司	・文化庁事業の概要説明等 ・実施計画案の説明 ・実施計画の決定	実施計画の決定に向け て協議を行ったが, 決定 にまでは至らず, 次回へ と持ち越しとなった。
6月27日 10:00 ～12:30	岩尾もと子, 高畑幸, 間瀬いく, 三島佳代 子, 吉本由美, 門前誠 司	・実施計画の最終調整 ・日本語習得セミナーの具 体的な進め方	実施計画の決定を行 い, 具体的な進め方につ いての方針を定め た。
10月10日 10:00 ～12:10	岩尾もと子, 沖田真 一, 一真理子, 間瀬い く, 三島佳代子, 吉本 由美, 門前誠司	・現在までの状況 今後の具体的な講義の進 め方 ・最終日の修了式・パーティ ーの考え方	これまでの状況につ いての意見交換を行い, 最終日に向けた具体的 な講義の進め方やパー ティー等の具体的な内 容について協議した。
12月12日 14:00 ～17:00	岩尾もと子, 沖田真 一, 高畑幸, 一真理 子, 間瀬いく, 三島佳 代子, 吉本由美, 門前 誠司	・アンケート調査報告 ・セミナーの講評 ・今後, 日本語教室を開催 する上での留意点	アンケート調査の結果 報告と各委員が講評を 行い, 新たな日本語教 室のあり方について協 議した。

3 日本語教室の開催について

① 日本語教室の名称

日系外国人日本語習得セミナー

② 開催場所

海田東公民館

③ 学習目標

財団法人ひろしま国際センターの講師等の指導のもと、習熟度別のクラス編成を行い、日常的な会話の習得に努める。また履歴書の名前をカタカナで書いたり、住所を漢字で書けるようにする。

④ 使用した教材・リソース

にほんご 45 じかん, にほんご 45 じかん解説と翻訳, にほんご 45 じかんれんしゅうちょう, にほんごつぎの 45 じかん, にほんごつぎの 45 じかん解説と翻訳, にほんごつぎの 45 じかんれんしゅうちょう, 一人で学べるひらがな・かたかな, みんなの日本語初級 I 携帯用絵教材, HIC 作成教材, リソース型生活日本語「4. 職場生活を営むために必要な行動」(参考)

⑤ 受講者の募集方法

定額給付金の申請書類の中にチラシ同封したほか、ハローワーク、派遣会社、町内企業などを通じて周知を図った。(チラシは別添のとおり)

受講者の総数 74 人 (延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

⑥ 開催時間数(回数) 60 時間 (全 30 回)

⑦ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語（人）	教授者・補助者人数	内容
①	7月13日 19:00～21:00	2時間	48人	ブラジル・ポルトガル語（23人） ペルー・スペイン語（25人）	教授者3人 補助者8人	仕事する上で必要なことにほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
②	7月15日 19:00～21:00	2時間	50人	ブラジル・ポルトガル語（24人） ペルー・スペイン語（26人）	教授者2人 補助者8人	履歴書の書き方(自己紹介)にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
③	7月22日 19:00～21:00	2時間	51人	ブラジル・ポルトガル語（24人） ペルー・スペイン語（27人）	教授者2人 補助者7人	履歴書の書き方(家族紹介)にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
④	7月27日 19:00～21:00	2時間	50人	ブラジル・ポルトガル語（24人） ペルー・スペイン語（26人）	教授者2人 補助者6人	履歴書の書き方(主要施設の電話番号, 連絡先)にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑤	7月29日 19:00～21:00	2時間	47人	ブラジル・ポルトガル語（22人） ペルー・スペイン語（25人）	教授者2人 補助者6人	履歴書の書き方(時間の言い方, 通勤時間)にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑥	8月3日 19:00～21:00	2時間	37人	ブラジル・ポルトガル語（17人） ペルー・スペイン語（20人）	教授者2人 補助者7人	履歴書の書き方(主要施設の所在の聞き方, 資格・免許)

						にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑦	8 月 5 日 19:00~21:00	2 時間	36 人	ブラジル・ポルトガル 語 (17 人) ペルー・スペイン語 (19 人)	教授者 2 人 補助者 6 人	履歴書の書き 方 (仕事の種 類, 希望職種) にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑧	8 月 10 日 19:00~21:00	2 時間	25 人	ブラジル・ポルトガル 語 (12 人) ペルー・スペイン語 (13 人)	教授者 2 人 補助者 5 人	履歴書の書き 方 (値段の聞き 方, 給料の希 望) にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑨	8 月 17 日 19:00~21:00	2 時間	32 人	ブラジル・ポルトガル 語 (15 人) ペルー・スペイン語 (17 人)	教授者 2 人 補助者 4 人	場所の尋ね方, 求人広告の読 み方 にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑩	8 月 19 日 19:00~21:00	2 時間	25 人	ブラジル・ポルトガル 語 (12 人) ペルー・スペイン語 (13 人)	教授者 2 人 補助者 5 人	移動動詞, 求人 広告の読み方 にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑪	8 月 24 日 19:00~21:00	2 時間	25 人	ブラジル・ポルトガル 語 (12 人) ペルー・スペイン語 (13 人)	教授者 2 人 補助者 6 人	その他の動詞, 求人広告の読 み方 にほんご 45 じ かん, 講師独自 教材等使用
⑫	8 月 26 日 19:00~21:00	2 時間	20 人	ブラジル・ポルトガル 語 (9 人) ペルー・スペイン語 (11	教授者 2 人 補助者 5 人	欲しい物・希望 の言い方 にほんご 45 じ

				人)		かん, 講師独自教材等使用
⑬	8月31日 19:00~21:00	2時間	26人	ブラジル・ポルトガル語(12人) ペルー・スペイン語(14人)	教授者2人 補助者5人	謝り方・面接時の心構え にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑭	9月2日 19:00~21:00	2時間	27人	ブラジル・ポルトガル語(13人) ペルー・スペイン語(14人)	教授者2人 補助者6人	依頼(指示)の仕方・面接時の挨拶の仕方 にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑮	9月7日 19:00~21:00	2時間	22人	ブラジル・ポルトガル語(10人) ペルー・スペイン語(12人)	教授者2人 補助者4人	知っているかの使い方・面接の受け方(来日の時期) にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑯	9月9日 19:00~21:00	2時間	23人	ブラジル・ポルトガル語(11人) ペルー・スペイン語(12人)	教授者2人 補助者7人	面接の受け方(過去の仕事について話す) にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑰	9月14日 19:00~21:00	2時間	24人	ブラジル・ポルトガル語(11人) ペルー・スペイン語(13人)	教授者2人 補助者4人	面接の受け方(志望動機) にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用
⑱	9月16日 19:00~21:00	2時間	23人	ブラジル・ポルトガル語(11人) ペルー・スペイン語(12人)	教授者2人 補助者6人	面接の受け方(日本語能力) にほんご 45 じかん, 講師独自教材等使用

⑲	9月28日 19:00～21:00	2時間	14人	ブラジル・ポルトガル語（7人） ペルー・スペイン語（7人）	教授者2人 補助者6人	許可の求め方、 面接の受け方 （終わりの挨拶、全体練習） にほんご45じかん、講師独自教材等使用
⑳	9月30日 19:00～21:00	2時間	17人	ブラジル・ポルトガル語（8人） ペルー・スペイン語（9人）	教授者2人 補助者6人	許可の求め方、 面接の受け方 （全体練習） にほんご45じかん、講師独自教材等使用
㉑	10月5日 19:00～21:00	2時間	20人	ブラジル・ポルトガル語（9人） ペルー・スペイン語（11人）	教授者2人 補助者4人	労働契約書の 見方（労働局職員による説明） にほんご45じかん、講師独自教材等使用
㉒	10月7日 19:00～21:00	2時間	8人	ブラジル・ポルトガル語（4人） ペルー・スペイン語（4人）	教授者2人 補助者4人	説明を求め方、 労働契約書の 見方（用語の意味） にほんご45じかん、講師独自教材等使用
㉓	10月14日 19:00～21:00	2時間	17人	ブラジル・ポルトガル語（8人） ペルー・スペイン語（9人）	教授者2人 補助者7人	禁止の言い方、 ゴミの出し方 （町担当職員による説明） にほんご45じかん、講師独自教材等使用
㉔	10月26日 19:00～21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語（5人） ペルー・スペイン語（6人）	教授者2人 補助者5人	体調、体の名称 にほんご45じかん、講師独自

				人)		教材等使用
㊸	10月28日 19:00～21:00	2時間	13人	ブラジル・ポルトガル語(6人) ペルー・スペイン語(7人)	教授者2人 補助者10人	問診票の書き方 にほんご45じかん, 講師独自教材等使用
㊹	11月2日 19:00～21:00	2時間	11人	ブラジル・ポルトガル語(5人) ペルー・スペイン語(6人)	教授者2人 補助者4人	会社を休む時の連絡の仕方, 職場内での電話連絡の仕方 にほんご45じかん, 講師独自教材等使用
㊺	11月4日 19:00～21:00	2時間	17人	ブラジル・ポルトガル語(8人) ペルー・スペイン語(9人)	教授者2人 補助者6人	誘い方・パーティ準備(招待状・ポスター作成) にほんご45じかん, 講師独自教材等使用
㊻	11月9日 19:00～21:00	2時間	18人	ブラジル・ポルトガル語(8人) ペルー・スペイン語(10人)	教授者2人 補助者4人	誘い方・パーティ準備(内容協議) にほんご45じかん, 講師独自教材等使用
㊼	11月11日 19:00～21:00	2時間	22人	ブラジル・ポルトガル語(10人) ペルー・スペイン語(12人)	教授者2人 補助者6人	最終日のパーティでの会話練習(趣味・好きなもの) にほんご45じかん, 講師独自教材等使用
㊽	11月16日 19:00～21:00	2時間	26人	ブラジル・ポルトガル語(12人) ペルー・スペイン語(14	教授者4人 補助者7人	修了式・パーティ(外国人と日本人との交流

				人)		
--	--	--	--	----	--	--

・カリキュラム以外にセミナー参加者うち日本語能力試験の受験予定者 5 名に対して、11 月 29 日、30 日、12 月 4 日、5 日、15 日の計 5 回、3 時間から 5 時間にわたりセミナーの講師 1 名及びボランティア 2 名による直接指導を実施した。(経費なし)

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分)

■8 月 5 日 履歴書の書き方(仕事の種類や希望職種)について

これまでの講義では、自分や家族のこと、通勤時間や資格等について履歴書に書けるよう学んできた。この日は、過去どのような仕事をしていたか、現在どのような仕事を希望しているかについて履歴書に書く練習をした。受講生の中で多かったのは、やはり過去の経験を生かした自動車部品工場での作業であった。その一方で景気に左右されにくい介護の仕事を希望する受講生もいた。

■9 月 30 日 面接の受け方(全体練習)

これまでの講義では、面接における始まりと終わりの挨拶の仕方や来日の時期、過去の仕事の経緯や志望動機のほか、日本語能力などについて 7 回にわたり、実践形式で練習を重ねてきた。この日は、これまでの練習の成果を測るため、講師やボランティアが面接官となり、2, 3 人ごとに分かれて面接の最初から最後まで動作や対応の仕方について各々 5, 6 回ずつ練習を行った。最初、受講生は緊張し、ぎこちなかったが、繰り返すうちに次第に上達してきた。受講生からは面接に自信が持てるようになったとの声が寄せられた。



【初級クラス】



【中級クラス】

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
阿武 マリネ	ポルトガル語(ブラジル)	17 年	17 回	授業補助, 通訳
メンデス キスペ ロサナ イサベル	スペイン語(ペルー)	9 年	13 回	授業補助, 通訳
タムラ アマンダ ク リスピン	ポルトガル語(ブラジル)	15 年	2 回	授業補助, 通訳

⑪ 支援者の名簿(⑦以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
間瀬 いく	(財)ひろしま国際センター 常勤講師	日本語教育能力検定試験合格	3 回	カリキュラムの作成, アドバイザー

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

アンケート結果によると全ての受講生が、日本語能力が向上したと回答しており、当初の目標である日常会話の習得について十分成果があったと考えている。また、もう一つの具体的な目標である履歴書の名前をカタカタで書いたり、住所を漢字で書けるようにするという目標についても、講義の中でほぼ受講生全員が対応できたものと認識している。

② 学習者の習得状況

アンケート結果によると、全ての受講生が何らかの形で日本語能力が向上したと回答おり、そのうち半数以上がかなり向上したと回答している。具体的には、①日常会話ができるようになった、②ひらがな、カタカナ、簡単な漢字を書けるようになった、③語彙が豊富になり、文書が書けるようになったなどの意見が見られた。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果

このセミナーの目的は、受講生の日本語能力の向上を図り、再就職につなげることであったが、受講生のうち少なくとも6名が期間中に再就職することができた。また、日本語能力試験に5名が挑戦し、受験者からは最低でも合格ラインの正解率6割以上は十分確保できたとの報告を受けている。そのほか新たな日本語の設置について、全員が参加する意向を示しており、学習意欲の醸成を図ることができた。これは、国・県・町の全面的な協力体制のもとに、財団法人ひろしま国際センターの緻密なカリキュラムに基づき、各講師の適切な指導とボランティアの支援があったからこそ、なし得たものと考えている。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

毎回、多くのボランティアや町職員の協力が得られたことにより、セミナーを円滑に運営することができた。また最終日の修了式・パーティーには、母国の料理をそれぞれが持ち寄り、日本語でのスピーチや歌、ゲームなどを行い、ボランティアや自治会役員など多くの日本人との交流を深めることができた。

⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

a. 現状

全ての受講生からは是非日本語教室を継続してほしいとの意向があるため、現在、新たな日本語教室の開設に向けて準備を進めているところである。

b. 今後の課題

日本語能力の向上を図る上で大きな成果があったが、一方で再就職に的を絞った講義内容としていたために、一部難しい日本語も用いざるを得なかった。そのため一部受講生からは分かりにくいので、日常会話に的を絞ってほしいとの意見も寄せられた。今後、新たな日本語教室を開設するに当たっては、持続可能な教室とするため受講生やボランティアと具体的にどのような講義内容とするか十分に話し合っ決めていきたい。また会場については、町外に住むボランティアが参加しやすいようにできるだけ駅に近い公共施設に改めるべきであると考えている。

c. 今後の活動予定、展望

当面3月から5月までの3か月間、無償ボランティアの協力を得て、自主事業として日本語教室を実施する予定である。その後も継続する方針であるが、その際は改めて受講生やボランティアとの話し合いを行い再開することを考えている。現在は、まだボランティアの数が不足しているので、地域型ではなく教室型の日本語教室とならざるを得ないが、ボランティア講座を開催するなどしてボランティアの確保を図り、将来的には地域型へと移行していきたいと考えている。

③その他参考資料

「日系外国人日本語習得セミナー受講結果アンケート集計状況」は別添のとおり